

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市食品衛生指導員協議会補助金 食品業界の自主衛生指導活動に係る経費対して助成を行い、食品衛生の向上を図る。							
款・項・目	衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費							
所属等	保健衛生部 食の安全推進課 食品表示・給食グループ 電話025-212-8223							

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	400		400		400	
	決算(千円)	319		329		350	
補助率		1/2		1/2		1/2	
目 標		食品衛生指導員の指導数を20,000件以上とする。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率80%以上						
	達成率50%以上						
	達成率50%未満	29.0%	5,795	42.5%	8,505	45.0%	9,000
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		総会資料・機関紙					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	×	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 現評価指標（巡回指導、検便指導等）が構成員数の増減に影響を受けてしまうことから、協議会の自主的な取り組みを評価できる指標を検討する。今後も持続的な衛生指導及び協議会構成員が増加となるよう支援する。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 構成員の減少に伴い、評価対象の検便指導件数が大幅に減ってしまったため。			
	① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 新潟市食品衛生指導員協議会は、地域の食品衛生指導員による施設巡回等の衛生指導、および衛生指導を効果的に行うための知識・技術習得を目的とする活動を行っている。 令和4年度に雇用者数の多い事業所が退会したため、延べ人数で計上している検便指導件数が見込みを大幅に下回ったものの、地域の巡回指導件数は2,000件台をキープしている。 食の安心安全の基本は営業者による自主衛生管理が重要であることから、引き続き食品衛生の向上を図るための活動へ補助を行っていく。				